

## 保育所入所選考順位

区分	内 容	
A	・ひとり親世帯	主たる保育者が、日中7時間以上・週5日以上、居宅外の労働をしている
	・心身障害	主たる保育者が、重度の心身障害の状態である
	・疾病	主たる保育者が、疾病等で長期入院をしている
	・家庭の災害	居宅を失い又は破損し、その復旧にあたっている
B	・居宅外労働	主たる保育者が、日中7時間以上・週5日以上、居宅外の労働をしている
	・就学	主たる保育者が、日中7時間以上・週5日以上、通学をしている
	・ひとり親世帯	主たる保育者が、日中4時間以上・週5日未満、居宅外の労働をしている 又は、日中7時間以上・週5日以上、居宅内で児童と離れて日常の家事以外の労働をしている
	・疾病	主たる保育者が、重度の疾病等で常時寝たきりの状態である
	・祖父母と子どもの家庭	両親が、死亡・離婚・行方不明・拘禁等で家庭におらず、祖父母のみの家庭である
C	・居宅外労働	主たる保育者が、日中4時間以上・週5日未満、居宅外の労働をしている
	・居宅内労働	主たる保育者が、日中7時間以上・週5日以上、居宅内で児童と離れて日常の家事以外の労働をしている
	・ひとり親世帯	主たる保育者が、日中4時間以上・週5日未満、居宅内で児童と離れて日常の家事以外の労働をしている
	・疾病	主たる保育者が、重度の疾病等の状態である
	・病人の介護又は看護	主たる保育者が、同居の家族で重度の心身障害者(児)又は疾病等による寝たきりの者を常時介護又は看護をしている
	・就学	主たる保育者が、日中4時間以上・週5日未満、通学をしている
D	・ひとり親世帯	主たる保育者が、A・B・C区分を除く家庭である
	・その他労働	主たる保育者が、B・C区分を除く労働をしている
	・病人の介護又は看護	主たる保育者が、C区分を除く病人の介護又は看護をしている
	・生計中心者の失業等	生計中心者の失業等で主たる保育者が、求職活動を行っている
	・妊娠・出産等	主たる保育者が、出産前後(産前6週・産後8週の期間)である
	・疾病	主たる保育者が、A・B・C区分を除く疾病である
	・就労予定	主たる保育者が、就労予定(内定あり)である
E	・就労希望	主たる保育者が、就労希望(内定なし)である



## 八尾市の財政収支の見通し（一般会計、平成18年度まで）

（単位：百万円）

歳入	平成13年度 (決算)		平成14年度 (決算見込)		平成15年度 (計画)		平成16年度 (計画)		平成17年度 (計画)		平成18年度 (計画)	
		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率
市税	41,881	-1.4	40,554	-3.2	38,416	-5.3	37,931	-1.3	38,065	0.4	37,116	-2.5
地方交付税	8,008	1.0	8,901	11.2	8,807	-1.1	8,835	0.3	8,538	-3.4	9,193	7.7
国庫支出金	10,108	14.4	10,524	4.1	12,170	15.6	12,676	4.2	13,669	7.8	13,552	-0.9
府支出金	3,690	-5.7	3,496	-5.3	4,040	15.6	3,897	-3.5	3,970	1.9	3,563	-10.3
市債	14,330	172.4	8,671	-39.5	9,118	5.2	8,836	-3.1	8,442	-4.5	8,470	0.3
その他	13,804	-8.3	11,385	-17.5	15,654	37.5	10,328	-34.0	10,401	0.7	10,412	0.1
歳入合計(A)	91,821	10.0	83,531	-9.0	88,205	5.6	82,503	-6.5	83,085	0.7	82,306	-0.9

注1 財政調整基金繰入金、公共施設等整備基金繰入金、公共公益施設整備基金繰入金は除く

注2 平成13年度決算には、公共公益施設整備基金への積替えのための公共施設等整備基金繰入金（1,587百万円）及び総合体育館等建設基金繰入金（4,177百万円）は含まない。

注3 市債のうち借換債は除く

歳出	平成13年度 (決算)		平成14年度 (決算見込)		平成15年度 (計画)		平成16年度 (計画)		平成17年度 (計画)		平成18年度 (計画)	
		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率
人件費	22,193	1.3	20,951	-5.6	21,368	2.0	20,156	-5.7	20,181	0.1	20,246	0.3
物件費	10,637	1.9	10,901	2.5	10,568	-3.1	10,553	-0.1	10,518	-0.3	10,546	0.3
扶助費	15,064	7.6	15,915	5.6	16,881	6.1	17,493	3.6	17,820	1.9	18,221	2.3
補助費等	3,579	-2.8	3,254	-9.1	4,880	50.0	5,651	15.8	5,613	-0.7	5,679	1.2
公債費	9,595	-0.2	9,128	-4.9	9,278	1.6	8,994	-3.1	8,982	-0.1	8,851	-1.5
繰出金	10,083	6.9	10,750	6.6	11,904	10.7	12,645	6.2	13,055	3.2	13,358	2.3
投資的経費	12,009	17.2	10,098	-15.9	8,911	-11.8	7,330	-17.7	8,284	13.0	7,753	-6.4
その他	8,418	172.2	2,517	-70.1	6,423	155.2	1,779	-72.3	938	-47.3	935	-0.3
歳出合計(B)	91,578	11.1	83,514	-8.8	90,213	8.0	84,601	-6.2	85,391	0.9	85,589	0.2

注1 平成13年度決算には、公共公益施設整備基金への積替えのための公共施設等整備基金の原資（1,587百万円）及び総合体育館等建設基金の原資（4,177百万円）による積立金は含まない。

注2 公債費のうち借換債元金償還金は除く

歳入歳出差引 (A) - (B)	243		17		-2,008		-2,098		-2,306		-3,283	
	累積財源不足額						-2,098		-4,404		-7,687	

(財政部財政課作成「中期財政見通し」より)

## 八尾市児童福祉審議会の審議予定

開催日	審議内容等
8月20日(水) 午後2時	保育所入所待機状況への対応について
9月28日(日) 午後3時	子育て相談の内容について 保育所における多様な保育ニーズへの対応策について
10月19日(日) 午後3時	保育所における多様な保育ニーズへの対応策について
11月9日(日) 午前10時	答申案の検討
12月14日(日) 午前10時	答申の最終確認

## 子育てに関する相談の内容

## I. 東大阪子ども家庭センターにおける相談内容別件数(八尾市分、平成13年度)

相 談 の 種 類		件数
養護相談	保護者の家出、離婚、入院、死亡等による養育困難児 あるいは被虐待児等養護に欠ける児童に関する相談	1 4 6
保健相談	虚弱児、小児喘息、その他疾病等を有する児童に関する 相談	1 2
肢体不自由相談	肢体不自由、運動発達の遅れのある児童に関する相談	2 8
視聴覚障害相談	弱視、難聴を含む視聴覚障害児に関する相談	4
言語発達障害等 相談	構音障害、吃音等音声や言語の機能障害を有する児童 等に関する相談	2 0
重症心身障害等 相談	重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複している 児童に関する相談	3 9
知的障害相談	知的障害のある児童に関する相談	3 1 7
自閉症相談	自閉症もしくは自閉症類似の症状を呈する児童に関する 相談	2
ぐ犯行為等相談	家出、浮浪、乱暴、性的逸脱等、法に触れる行為では ないが、そのまま放置すれば罪を犯すおそれのある児童 に関する相談	2 4
触法行為等相談	1 4 歳未満の児童で、窃盗、傷害等、法に触れる行為 があったとして警察署から児童福祉法第 2 5 条による 通告のあった児童・犯罪少年に関して家庭裁判所から 送致のあった児童に関する相談	1 5
性格行動相談	反抗、落ち着きがない、内気、緘黙、不活発、家庭内 暴力等性格行動上の問題を有する児童に関する相談	5 9
不登校相談	学校、幼稚園、保育所に登校(園、所)していない状態 にある児童に関する相談	3 1
適性相談	進学、就職等の進路選択、学業不振等に関する相談	1 4 2
しつけ相談	家庭内における幼児のしつけ、教育、遊び等に関する 相談	3 2
その他の相談	以上の各項に該当しない相談	2 7

(大阪子ども家庭白書平成14年版より)

Ⅱ. 家庭児童相談室における相談内容別件数

( 単位 : 件 )

区 分		平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度
性格習慣等		1 3 8	1 1 8	1 5 8
知能言語		1 6 7	2 5 5	4 9 2
学校生活等	人間関係	2	8	2 9
	登校拒否	3 7	2 2	5 6
	その他	3 6	3 0	1 4
家族関係	虐待	2 5 2	3 5 2	2 9 7
	その他	6 1	1 6 1	2 0 6
環境福祉				1 9
心身障害		1 9	5 2	6 6
その他		2	4	1

( 八尾の保健と福祉より )

Ⅲ. 公立保育所における相談内容別件数

① 電話・面接による相談

( 単位 : 件 )

区 分	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度
基本的な生活習慣		4	4
発育・発達			
医学的問題		2	1
育児方法	9	1	2
生活環境	1		
その他	4		4

② 地域交流会及び園庭開放時における相談(平成 14 年度)

基本的な生活習慣	発育・発達	医学的問題	育児方法	生活環境	そ の 他
3 2 件	2 8 件	1 6 件	4 2 件	8 件	5 3 件

③ 地域子育て支援センター(公立保育所)における相談(平成 14 年度)

基本的な生活習慣	発育・発達	医学的問題	育児方法	生活環境
1 0 件	2 5 件	4 件	2 6 件	9 件